

「栃木市多文化共生推進プラン」策定に向けた アンケート調査 結果（日本人住民）

【目的】

栃木市多文化共生推進プラン策定に向けて、本市の外国人住民に対する日本人住民の関わりや意識を「基本意識」、「交流」、「支援」の3つの側面から把握するとともに、市及び栃木市国際交流協会の取組に関する理解や意見を明らかにし、課題抽出のための基礎的資料とすることを目的とする。

【対象者】

栃木市に住んでいる13歳以上の日本人住民

※栃木市住民基本台帳から無作為で抽出して郵送にて依頼

【実施期間】

令和7年7月18日～8月31日

【回答方法】

- ①返信用封筒を使用して回答用紙を提出
- ②Google フォームからのオンライン回答

【項目】

全23問	・基本事項 4問（性別・年齢・居住地域・習得言語）
	・基本意識 7問（多文化共生や外国人住民の増加に関する意識など）
	・交流 4問（外国人との交流経験、交流に関する意識など）
	・支援 4問（支援の経験やあるべき支援の姿など）
	・市及び栃木市国際交流協会の取組 4問（市の取組の認知、重点事項、自由意見など）

【回答数】

658人（36.5%）	郵送回答 463人（25.7%）
	オンライン回答 195人（10.8%）

【注意点】

①アンケート回答の公表について

アンケートの回答は、単純集計を行い、自由記述も基本的にはそのまま公表していますが、個人を特定するような回答、設問内容とは全く関係のない回答については、一部公表を控えています。

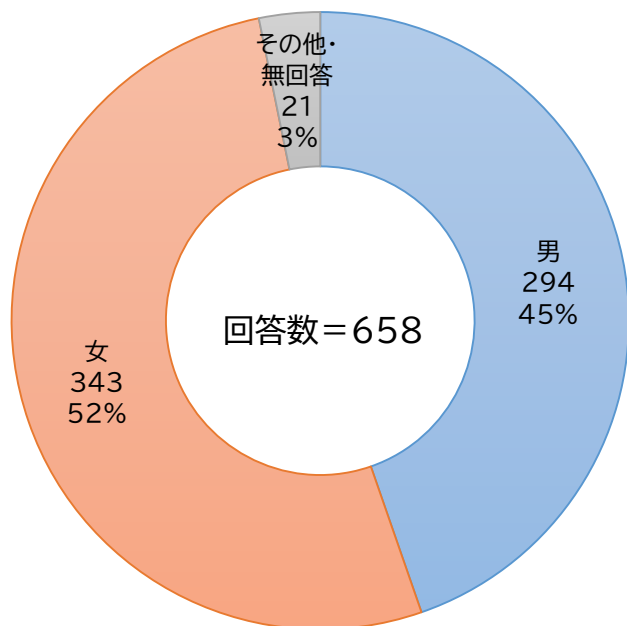
②アンケート結果と実情について

アンケートの結果は、単純集計に基づき、そのまま公表していますが、集計結果が必ずしも実情を表してはいるわけではない場合もあります。

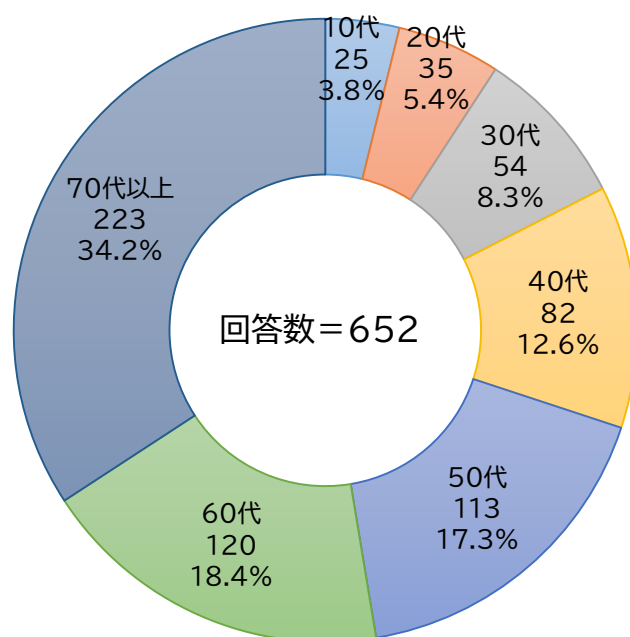
例えば、日本人住民へのアンケート Q9「あなたは、栃木市に外国人住民が増えることで、地域社会にどのような影響が出ていると思いますか」という質問に対して、「治安が悪くなっている」と回答した人が一番多い結果となりましたが、実際に外国人住民が増えたことにより、犯罪件数が増えたというデータは存在しません。全国的なデータによると、平成16年から令和5年にかけて在留外国人数が約2倍になった一方で、刑法犯で検挙された外国人の人数は34%減少しています。（法務省「犯罪白書」より）

基本事項

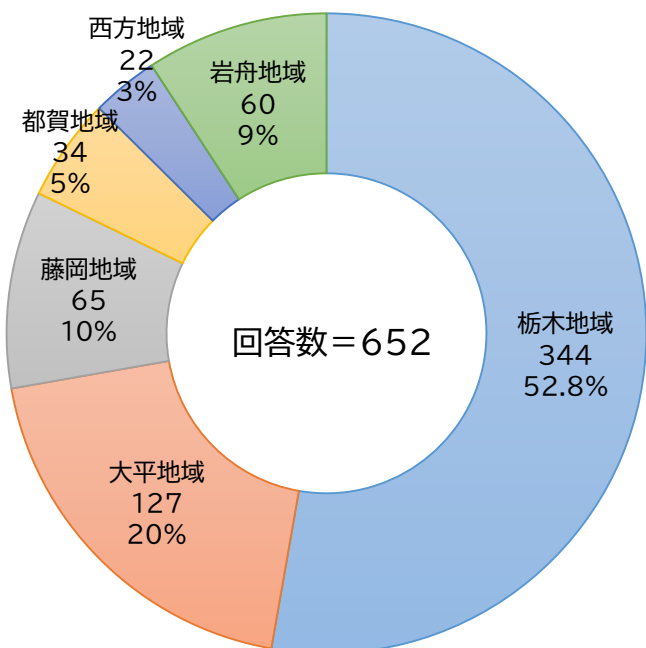
Q1 性別



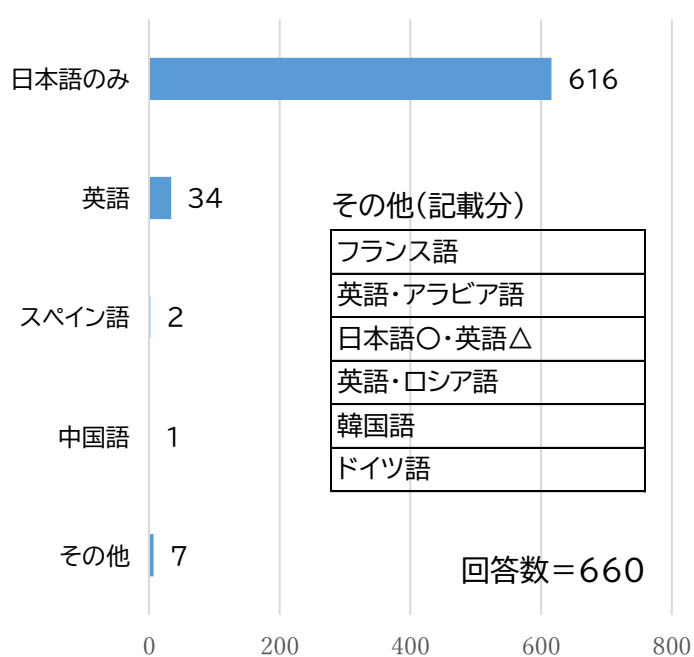
Q2 年齢



Q3 居住地域

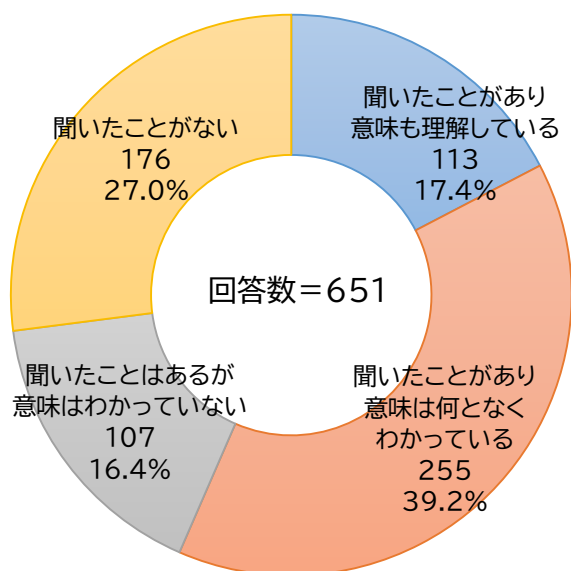


Q4 日本語以外の言語でのコミュニケーション（日常会話）ができますか。 ※複数回答可

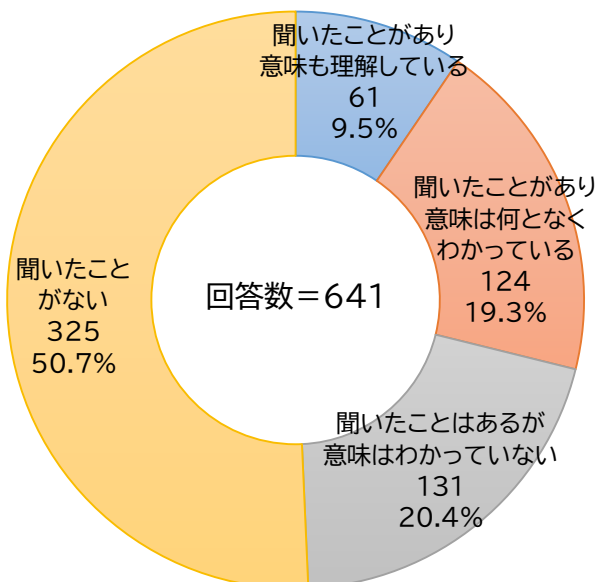


基本意識

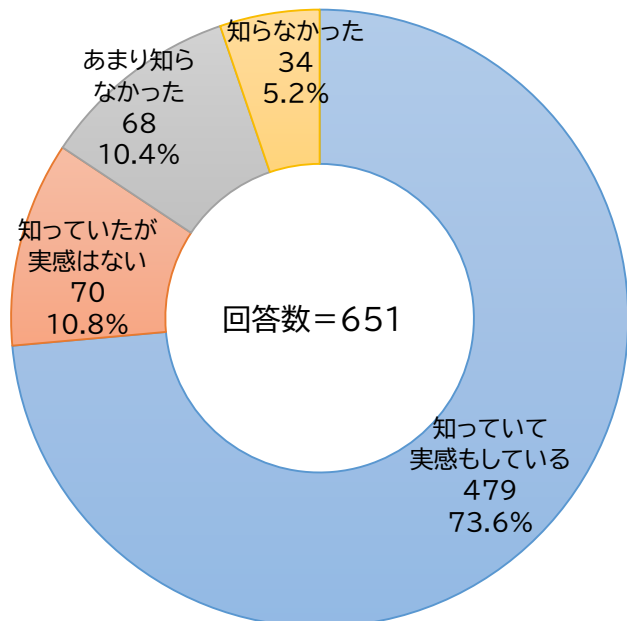
Q5 「多文化共生」という言葉を聞いたことがありますか。



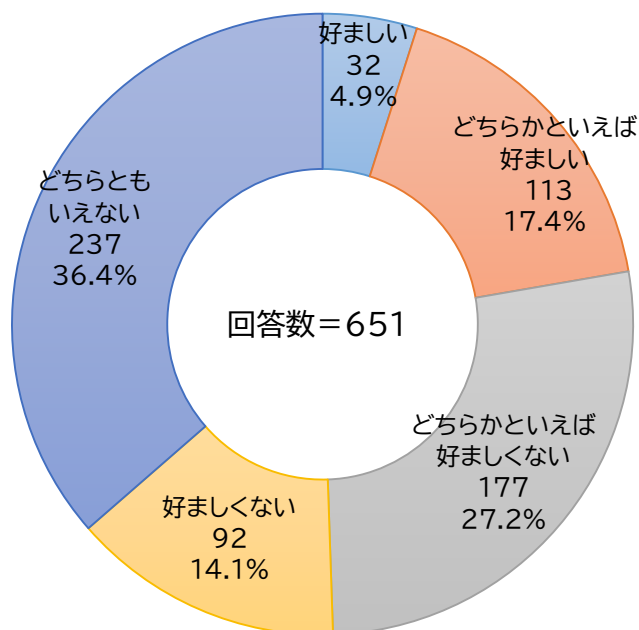
Q6 「やさしい日本語」について聞いたことがありますか。



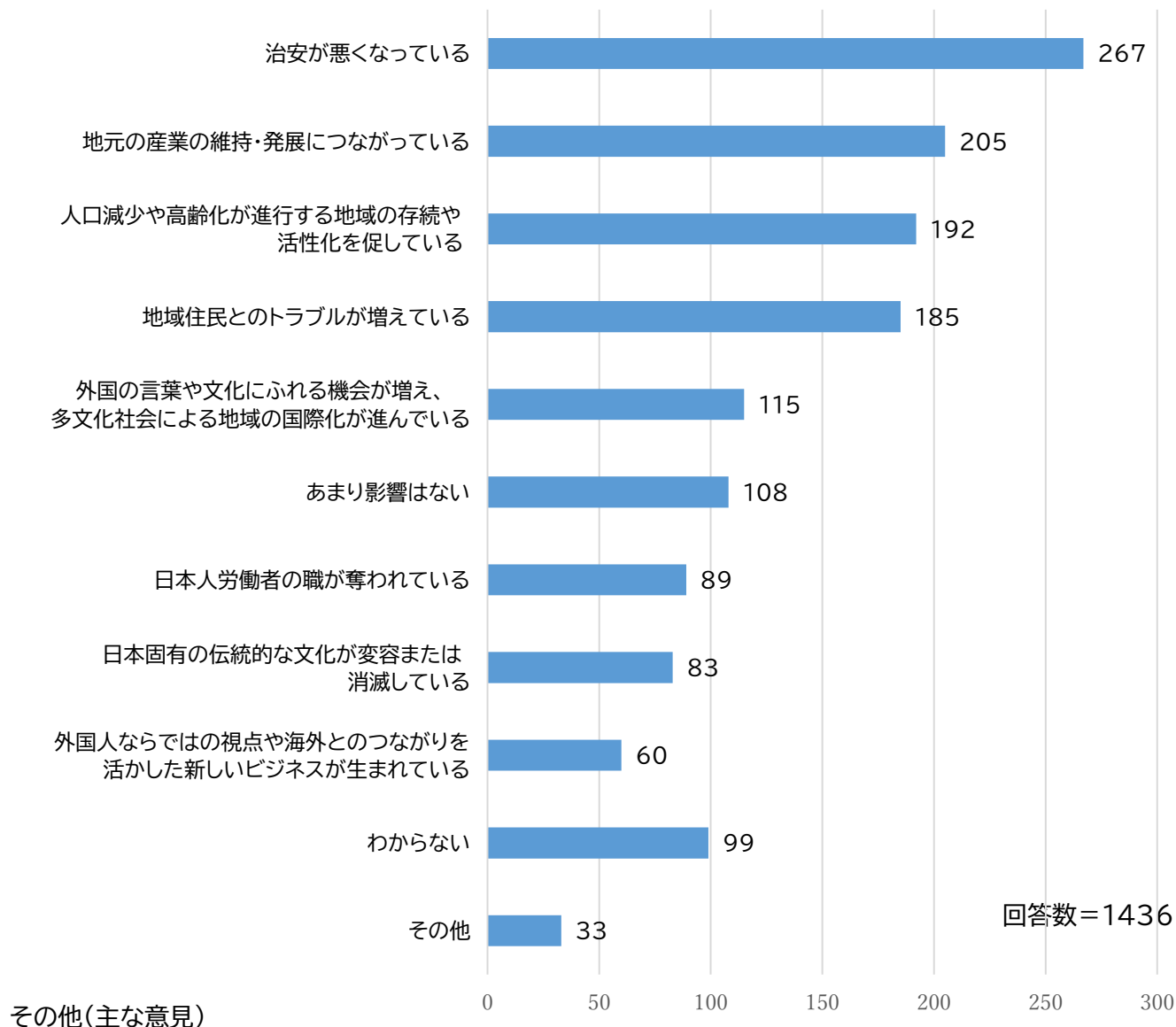
Q7 あなたは栃木市で外国人住民が増えていることを知っていましたか。



Q8 あなたは栃木市に外国人住民が増えることについて、どう思いますか。

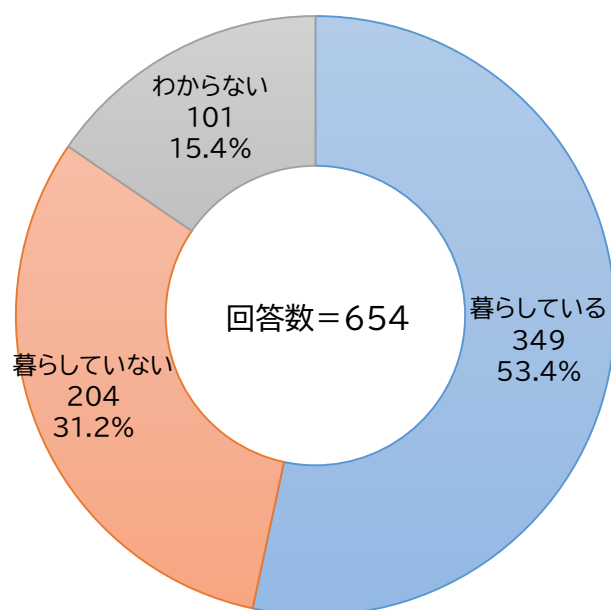


Q9 あなたは、栃木市に外国人住民が増えることで、地域社会にどのような影響が出ていると思いますか。特に当てはまるものを3つまで選んでください。



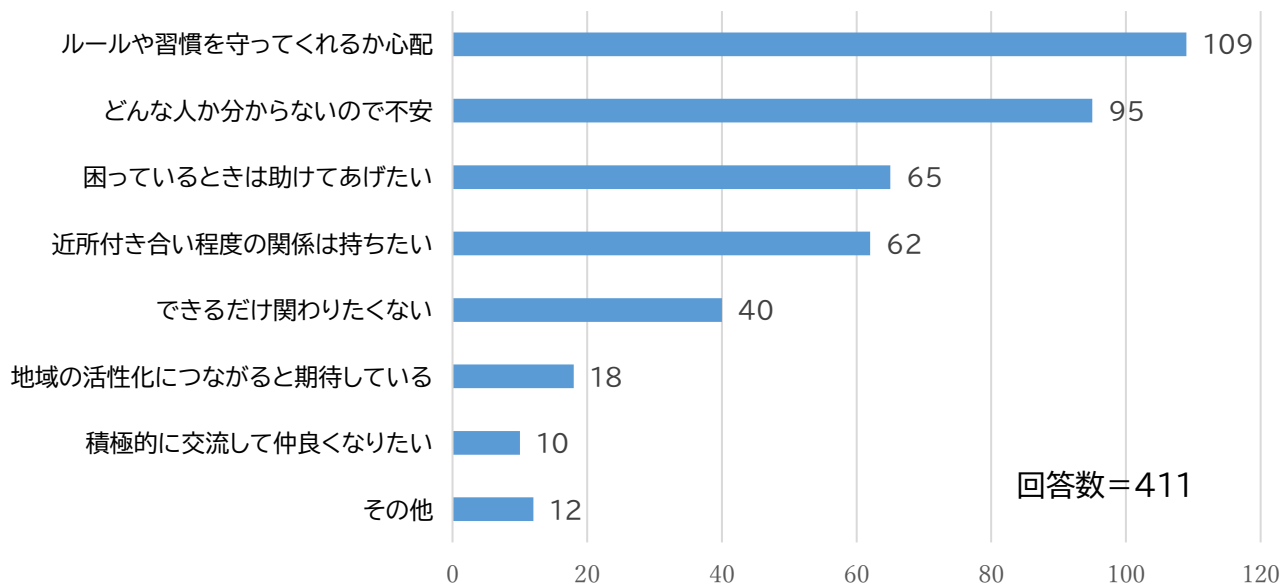
交通ルール・自転車・バイクの運転が危ないことが多い。	トラブルの発生は承知してない。
不法投棄が増加している。	分断、無関心。
治安が悪くなっており、子供などが心配。	マナーが悪い。
ゴミ捨てのルールが分かっていなく何でもビニールに入れている。	わがままになっている気がします。
言葉が通じにくいとコミュニケーションがとれない。	外国人に悪影響を受ける住民が増えている。
治安が悪くならないか心配がある。	コミュニケーション不足による意思疎通ができていない。
コンビニでたむろしてタバコを吸ってゴミをまき散らしている人がある。	自由なふるまいが多い(ごみ捨て、交通ルール無視 など)。
できれば共存していきたい。	高齢者から「怖い・犯罪が増えるのでは」という声を聞くようになった。
ルールを守らない人が増えた。	ごみのポイ捨て。
夜中とか道で話し声がしたり、不安な点が多い。こわい。	90歳近いので何もわかりません。
今年になって隣の家に泥棒が入りました。お金を盗まれたそうです。	外国人の印象が悪くなる。
ゴミステーションマナーを守らない。指定日、分別がわかっていない。	ゴミの分別ができていないので困っている(掃除担当の時)。
4, 5人で若い青年が自転車を飛ばしているのが不安です。	外国人住民とまでは言わないが、歩道等にゴミのポイ捨てが目立つ。

Q10-1 近所に外国人住民は暮らしていますか。



Q10-2（Q10-1で「暮らしている」と回答した方へ）

近所の外国人住民に対する意識として、最も近いものを1つ選んでください。

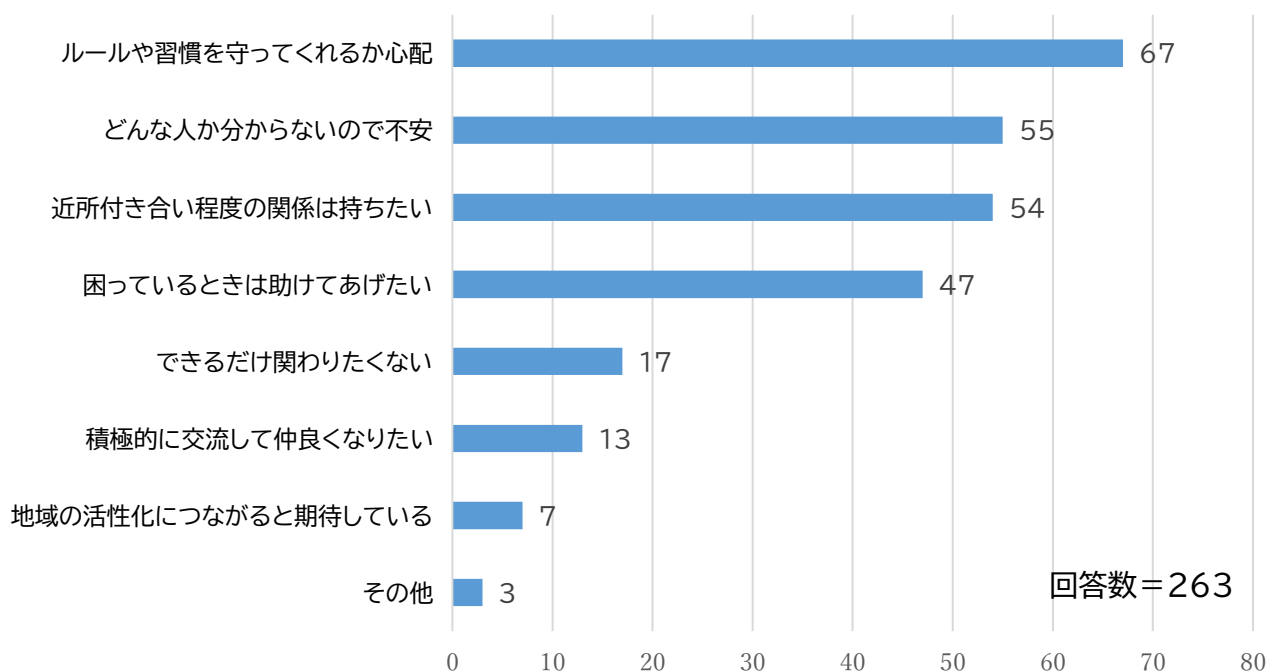


その他(主な意見)

工場や団地で見かける程度で何も分からないが、大勢特に男性が集団的に行動していると不安。	ゴミ出しで困っている。
ルールやマナーについてそもそも異なる文化で育った人々なので日本のマナーを知らないのは当たり前だと思う。共生する為には行政が率先して教える必要がある。	困っていたら助けたいが、人となりが分からないと難しい。
隣近所の付き合いを日常的に行っており自然の流れになっているのではないかな。	仕事仲間。
我が家の農作業を住み込みで手伝ってもらっている。とても助かっています。	自転車をよく乗っているけどルールを守ってほしい。
	こちらの生死に関わる迷惑をかけられている。
	ルールを全然守ってない。トイレもたれながし。3年ぐらいでビザが切れるので誰が住んでいるか分からない。猫でも犬でも鳥でも食べている。

Q10-3（Q10-1 で「暮らしていない」と回答した方へ）

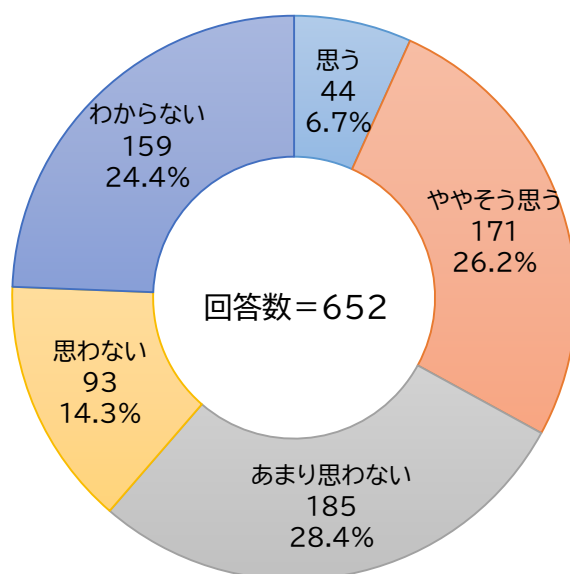
近所に外国人住民が引っ越してきた場合、あなたはどのように意識すると思いますか。
最も近いものを 1 つ選んでください。



その他

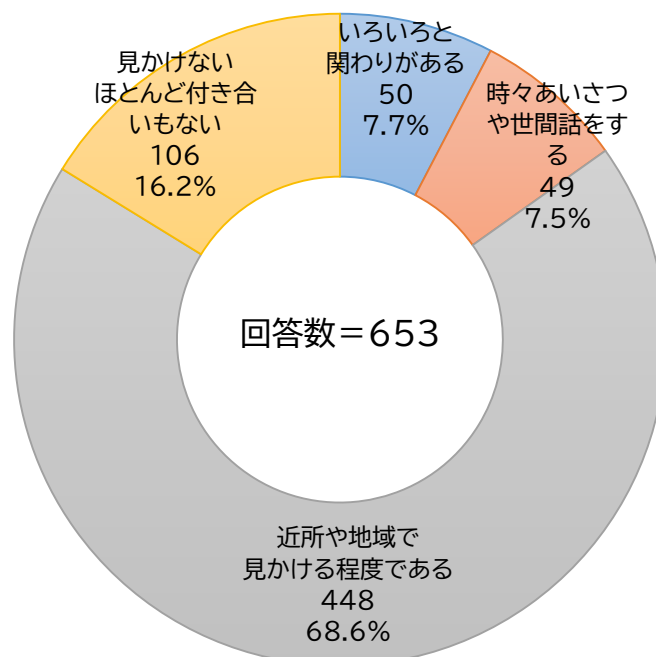
何も思わない。
どんな人か分からないので不安・ルールや習慣を守ってくれるか心配。
彼らは彼らのコミュニティがあるので、実際に関わることがあるのか、正直なところわからない。もし困っているようなことがあり、助けを求められたらサポートはしてあげたい。

Q11 外国人住民は地域のルールやマナーを守ろうとしていると思いますか。



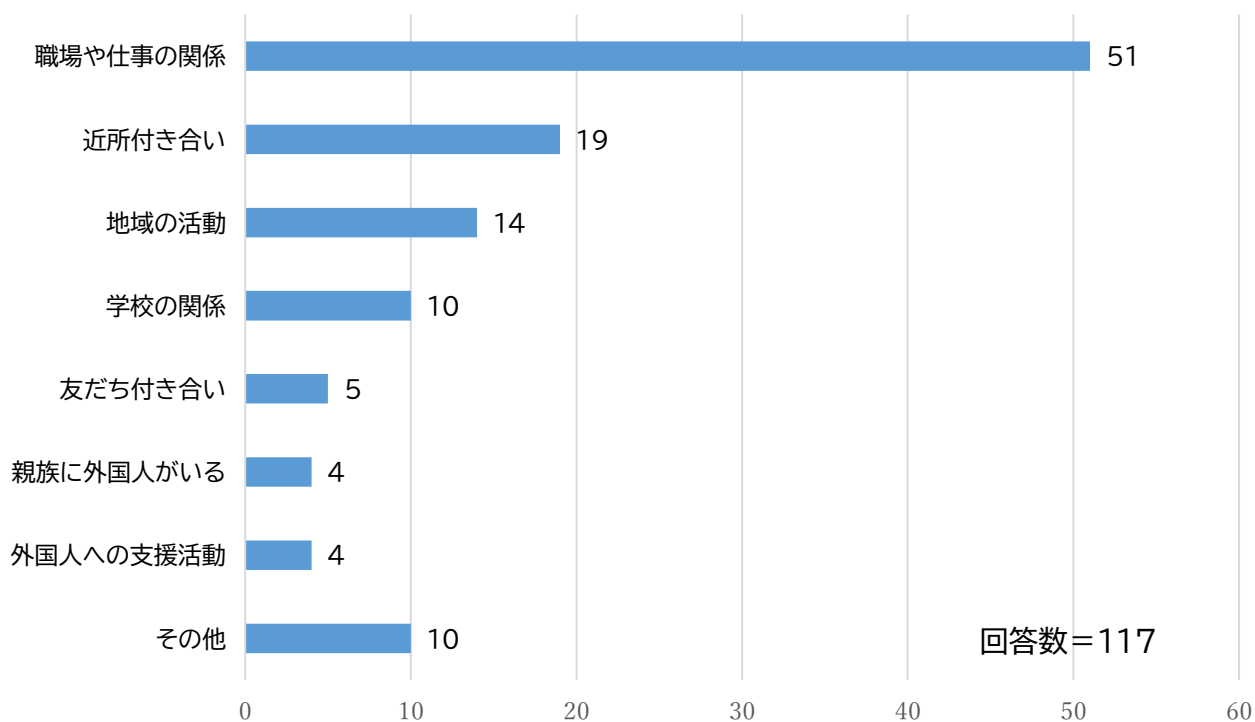
交流

Q12-1 日頃、外国人住民とどの程度関わりがありますか。1つ選んでください。



Q12-2（Q12-1で「いろいろな関わりがある」と回答した方へ）

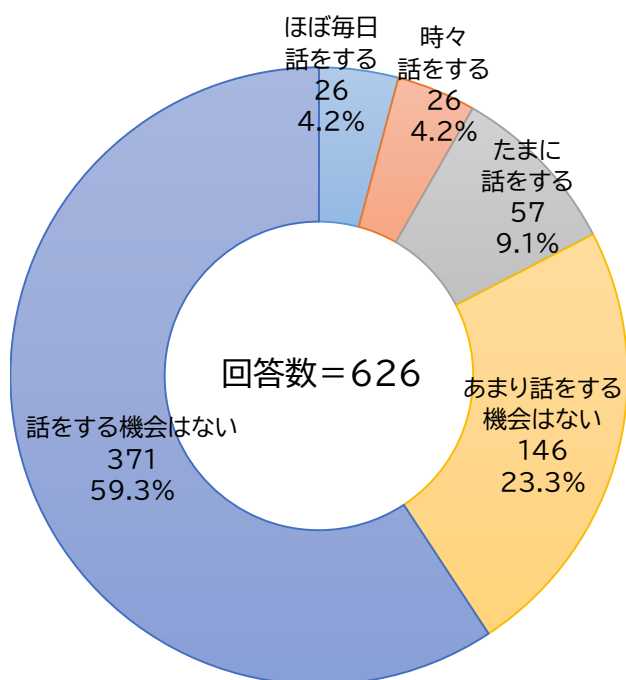
関わりがあるのはどういう場面ですか。当てはまるものをすべて選んでください。



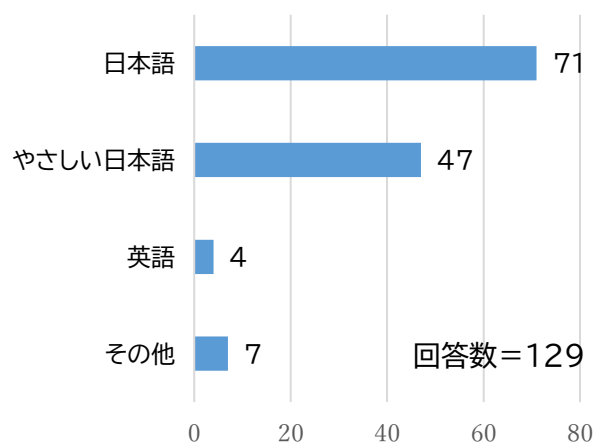
その他（記載分）

通りすぎる時	患者さんとして	店で見る	コンビニ等のレジ	食堂	隣人	駅
--------	---------	------	----------	----	----	---

Q13-1 日頃、外国人住民と話をすることはどの程度ありますか。
1つ選んでください。



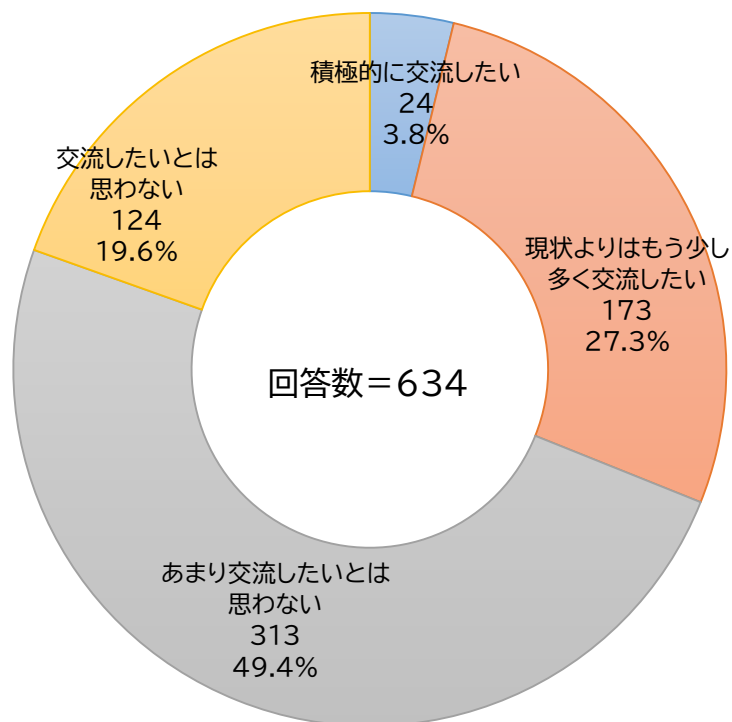
Q13-2 (Q13-1で「話をする」と回答した方へ)
主にどんな言葉を使っていますか。
1つ選んでください。



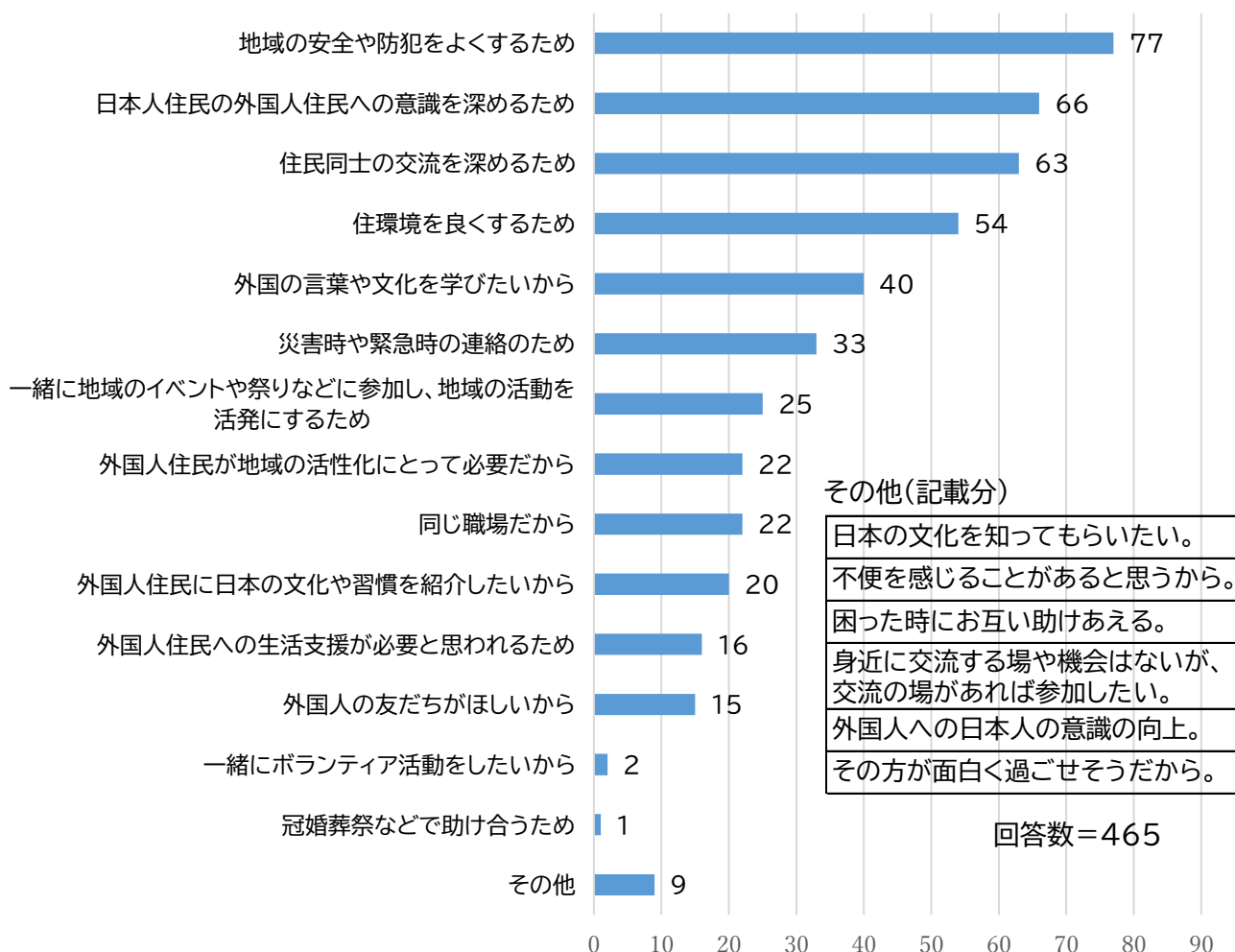
その他(記載分)

日本語と英語の単語
優しい日本語と和訳アプリを使う
日本語・英語・スペイン語
日本語・英語
スマホやその人の母国語
日本語とジェスチャー・英単語

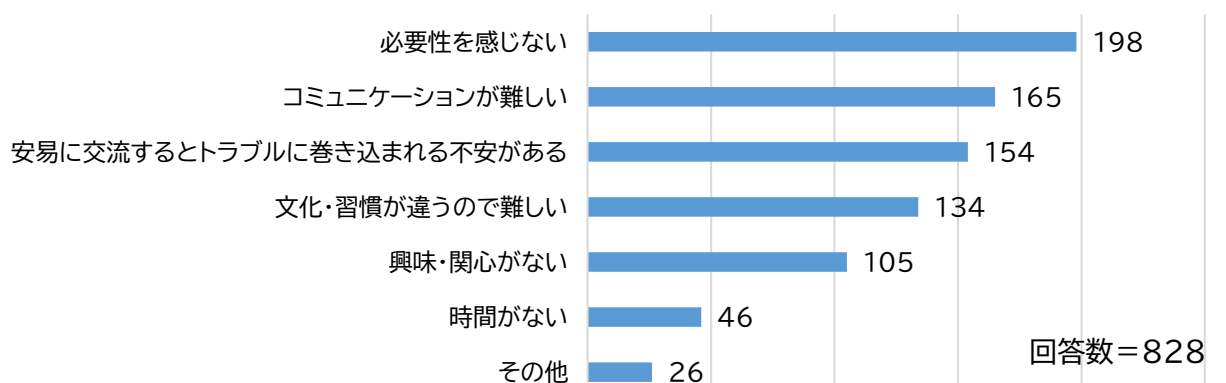
Q14-1 今後、外国人住民と交流をしたいと思いますか。



Q14-2（Q14-1で「積極的に交流したい」または「現状よりはもう少し多く交流したい」と回答した方へ）
交流したい理由は何ですか。当てはまるものをすべて選んでください。



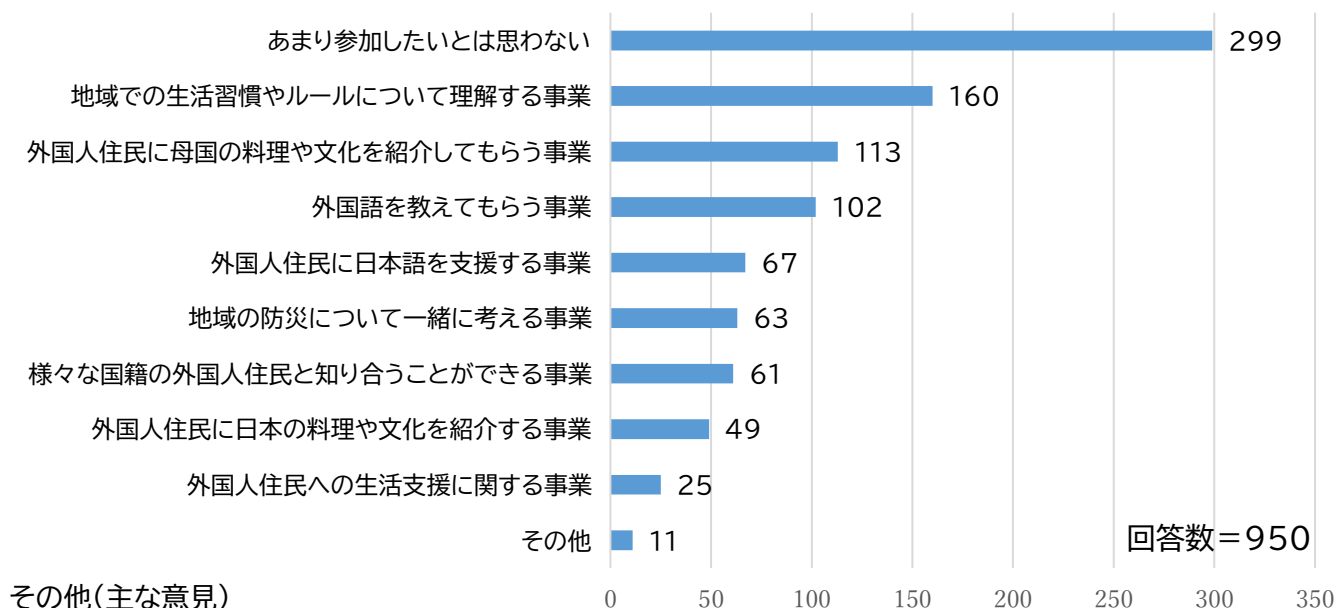
Q14-3（Q14-1で「あまり交流したいと思わない」または「交流したいと思わない」と回答した方へ）
交流したくない理由は何ですか。当てはまるものすべてを選んでください。



その他(主な意見)

必要最低限なコミュニケーションでよいと思っている。	外国人が嫌いなので。
地域の外国人のマナーが悪い！！	いなくていいのに、わざわざ危険な人に近づきたくない。
嫌がらせがすさまじい。面と向かって「バカ!!」と言われた。	自治会長の時にゴミ分別で頻繁に苦情が地域住民から寄せられ苦勞させられた。
ナンパされて迷惑。	指定場所には英語、ベトナム語、中国語を提示していたにもかかわらず無視された。
高齢なのであまり関わりを持ちたくない。	日本人との交流も少ないので、外国人も日本人も自然体でよいと考えている。
ゴミ収集のルールがない。分別がない。名前がない。	相手にも日本語を学ぶことを望む。
言葉選びが大変で国によっては逆切れが多くこわい。	国籍によるが集団で行動しているので怖い。
気持ち悪い。	内向的な性格のため。

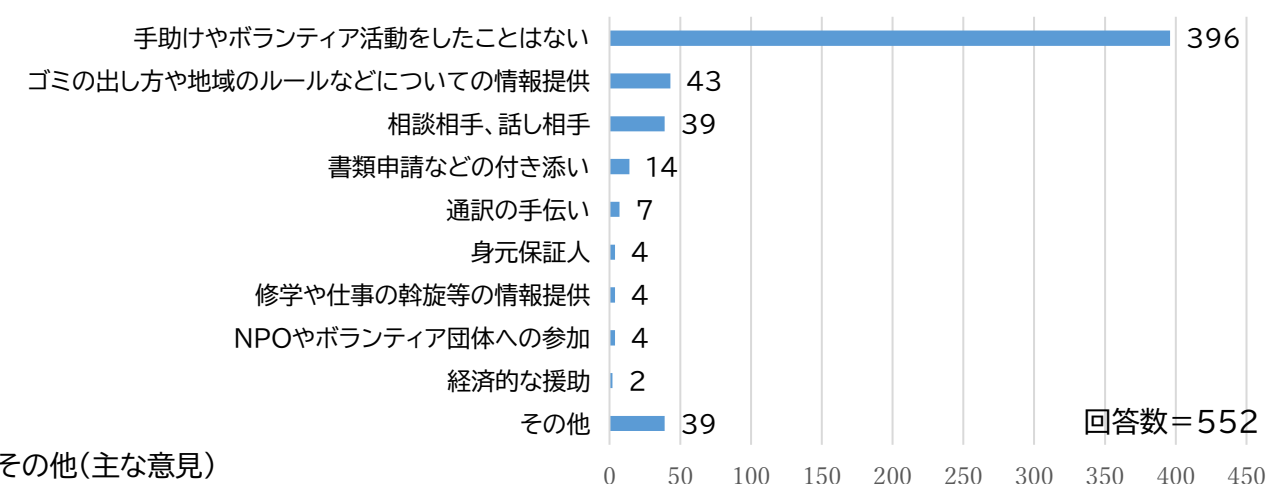
Q15 外国人住民との交流事業で、どのような内容であれば参加してみたいと思いますか。
当てはまるものをすべて選んでください。



高齢のため。	年を取っているため参加できない。
栃木市のお祭りやイベントに外国人による体験ブースがあれば参加してみたい。	日本、日本人に対する正しい知識を教える事業。
危険な人たちだから近寄りたくない。	地域活動。
高齢でほとんど外出しない。	自身の生活で忙しい 時間がない。
	絶対参加したくない。

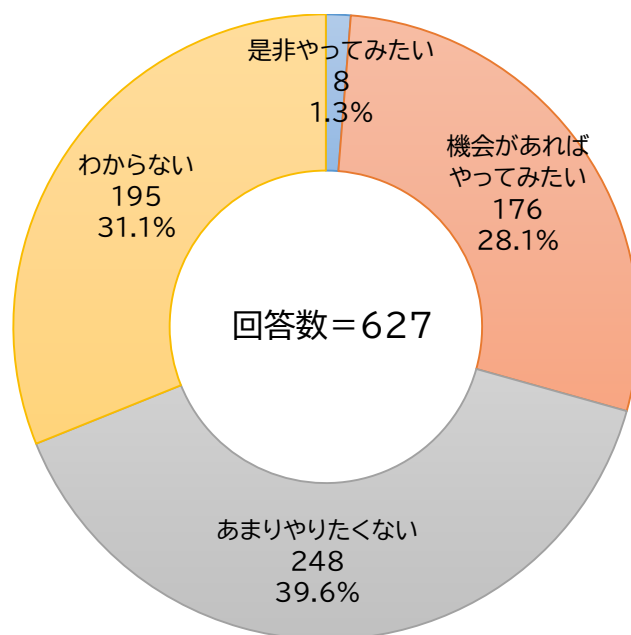
支援

Q16 今までに、外国人住民のために手助けやボランティア活動をしたことがありますか。
当てはまるものをすべて選んでください。

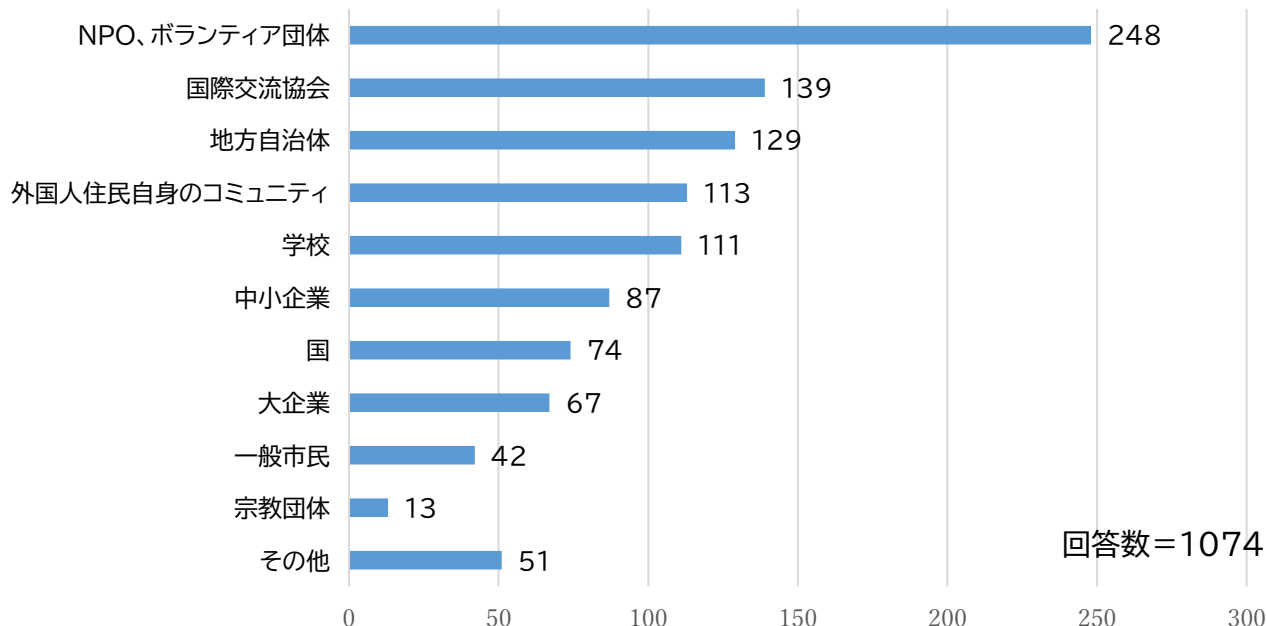


外国人技能実習生の申請手続き。	なぜ外国人のために行動しないといけないのか。
市民農園でのふれあい。	郵便物の受け取りの際の同行、不審者に付きまといわれた際に交番同行。
日本文化の提供、申請書類などのアドバイス、主催イベントに参加勧誘。	日本語学習支援。
青年海外協力隊参加。	外国人に着物を着せ街歩きを楽しんでもらった。
以前、友好都市(中国金華市)のホームステイを受け入れたことがある。	外国人派遣社員への指導及び相談相手。
ゴミの出し方など何度も支援しているが正そうとしない！マナーが悪い。	高校生の時に外国人学生に日本の文化(書道)を教えたことがある。
働きたいと面接に来てくれた外国人はなるべく雇用するようにしている。	道案内。

Q17 あなたは、今後、外国人住民のために手助けやボランティア活動をしたいと思いますか。



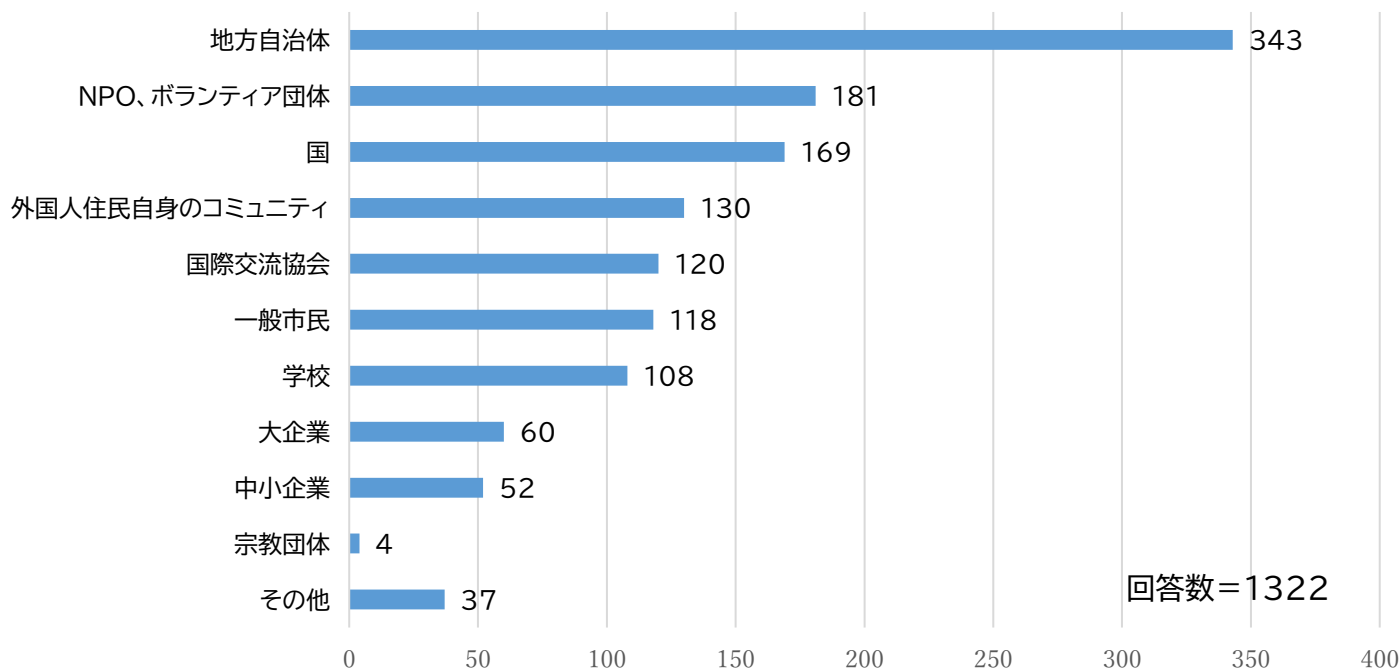
Q18 次にあげる組織や人々の中で、外国人住民が暮らしやすい街づくりを推進するために、積極的に取り組んできたと思うのはどれですか。当てはまるものをすべて選んでください。



その他(主な意見)

当てはまる項目がない。	自民・公明・立憲・れいわ新選組。
ありますか？なさそうに見えますが。	登録支援機構。
気にしたことがなかったので分からない。	取り組んでない。
コンビニ。	

Q19 次にあげる組織や人々の中で、外国人住民が暮らしやすい街づくりを推進するために今後積極的に取り組むべきだと思うのはどれですか。当てはまるものを3つまで選んでください。

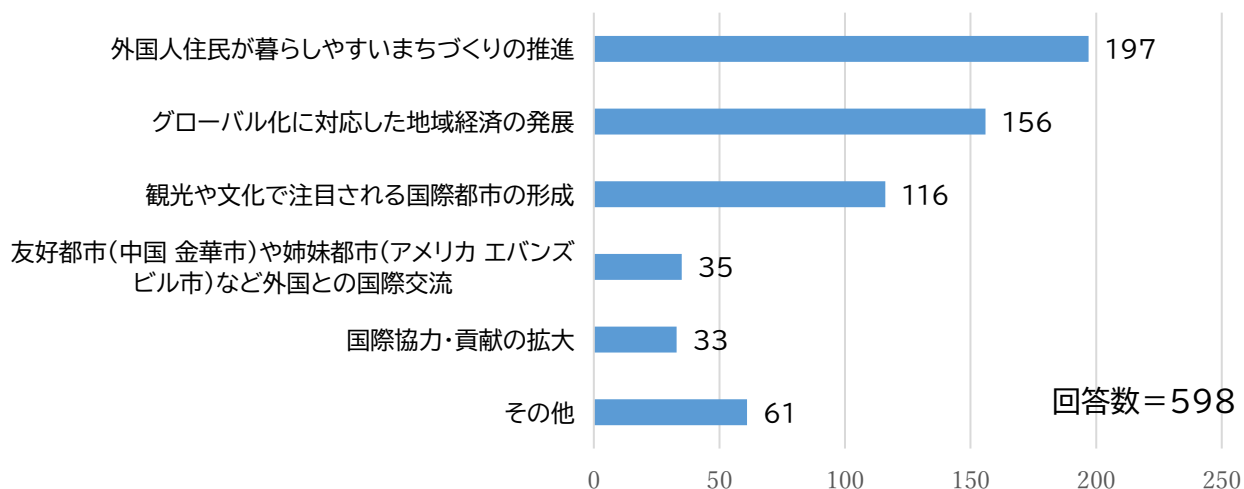


その他(主な意見)

外国人労働者を雇用している企業。	推進しない。
取り組んでほしくない。	外国の政府。
外国人は入れるべきではない。	外国人が入ってこないように、対外国人サービスは行うべきでない。
気にしたことがなかったので分からない。	よく分からない。

市や栃木市国際交流協会の取組

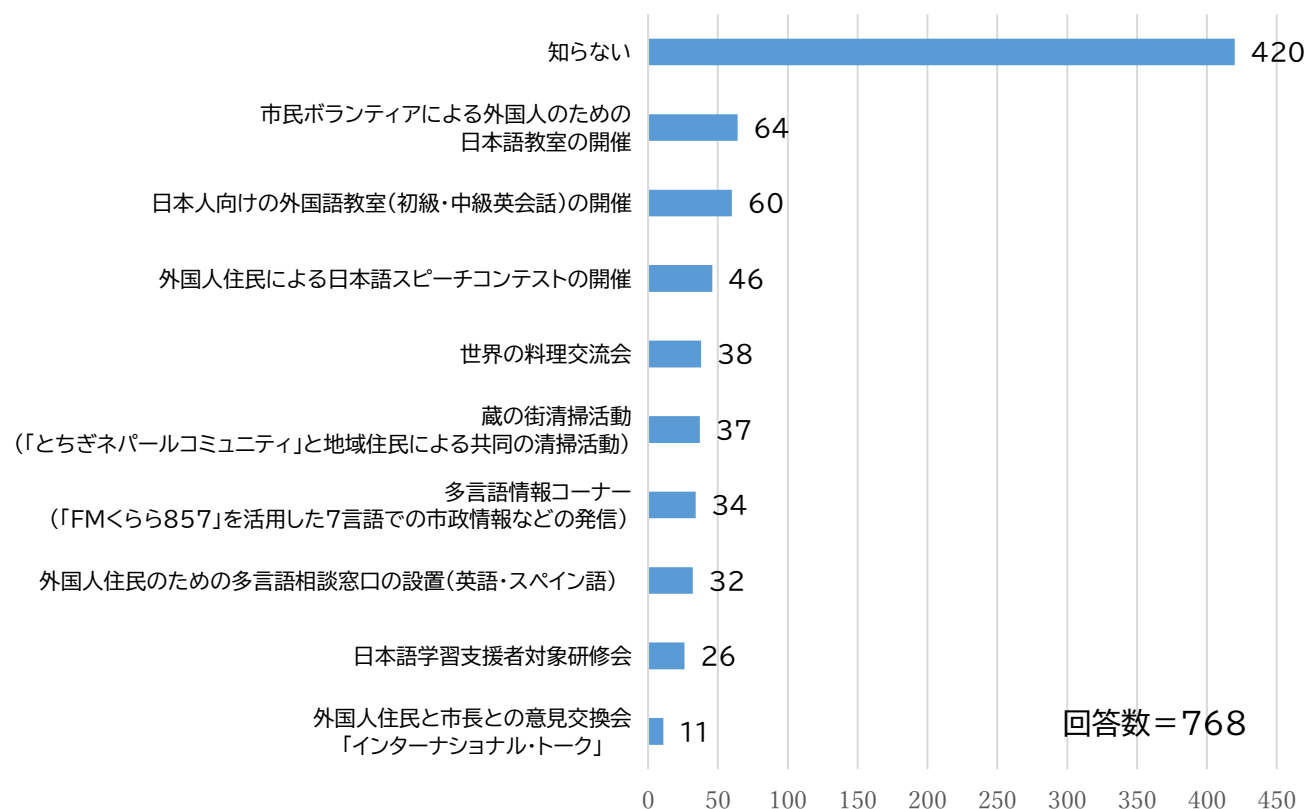
Q20 栃木市が最も力を入れて取り組むべき国際的な課題は何だと思いませんか。1つ選んでください。



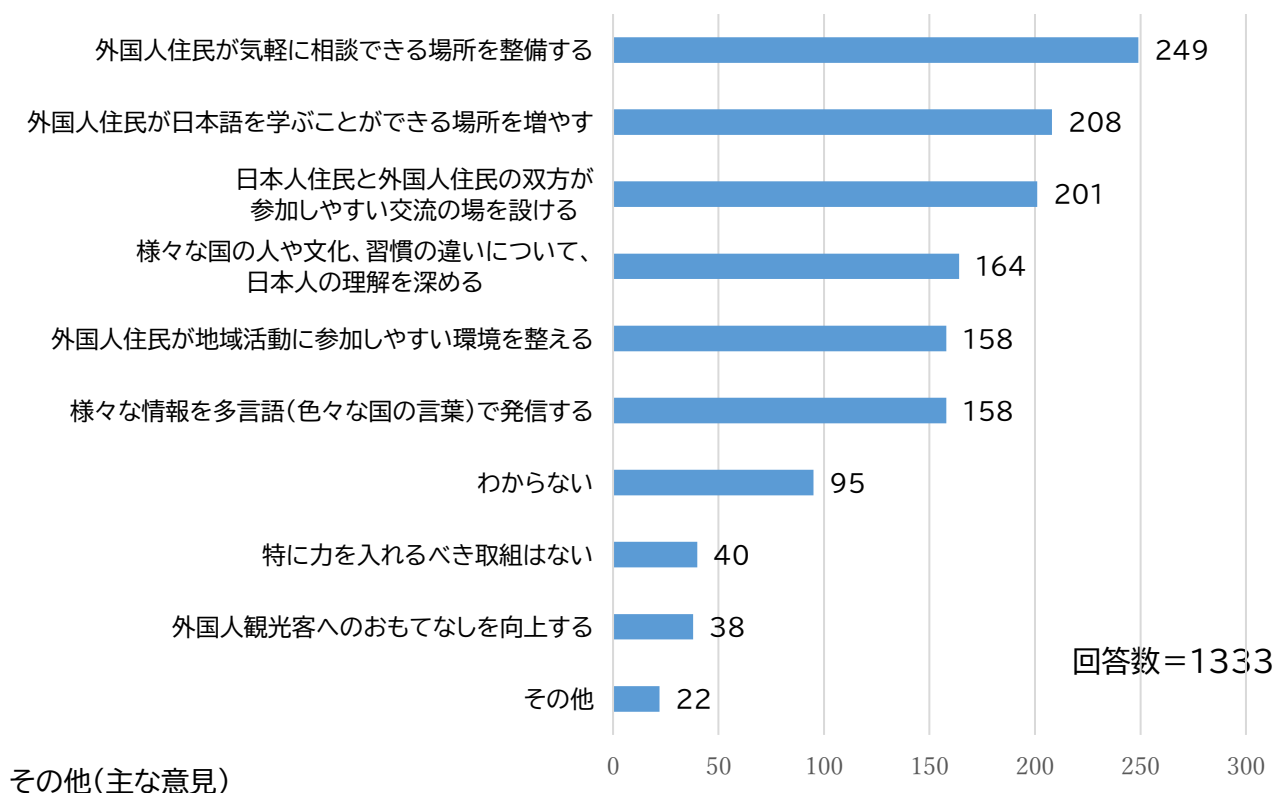
その他(主な意見)

受け入れる地域住民への支援。	日本の習慣や文化を守ることが前提であること。
お互いを尊重するための意識作りの支援。	別に無理してやることはない。
外国人住民の日本文化、習慣、ルールの理解説明の取組。	まずは日本人の暮らしやすい町づくりが優先。
外国人に対する、国・地域のルールを教えること。	ルール・マナーを厳しくする。
危険な外国人を栃木市から追い出してほしい。	外国人による盗難などの犯罪抑制。
共存できるよう相互理解の機会を設ける。	外国人に頼らない産業構造づくり。
仕事やルールを教える一般市民の負担。	外国人の流入阻止。
市民ファースト。	外国人住民が日本文化を理解するような教育。
地元住民ファースト。	各種法令への理解向上、犯罪の防止対策。
条例づくり。	近隣自治体と連携し県南地区における観光推進及び形成。
多文化共生のためのルール作り。	地域の生活において、守ってほしい地元のルールをその地域に住む外国人に説明して、地域と上手く交流し、生活できるようにお手伝いしてほしい。
特に取り組まなくてよい。	
栃木市民への理解を得ること。	地域住民の安心、安全の確保。
日本人の暮らしを豊かに！	外国人にこだわらず一般市民向け施策を向上させること。
日本人のための市であってほしい。	日本人市民の安全確保。
日本人ファーストでその次に外国人の支援。	文化を守る。
日本人も外国人も暮らしやすいまちづくりの推進。	法律順守や治安の維持。
日本人も暮らしやすい街づくり。	

Q21 栃木市では多文化共生を推進するために、栃木市国際交流協会が中心となり、各事業を実施しています。次の事業のなかで、知っているものをすべて選んでください。



Q22 栃木市では、今後「多文化共生推進プラン」を策定し、様々な取組（施策・事業）を進める予定ですが、どのような取組に力を入れたらよいと思いますか。当てはまるものを3つまで選んでください。



その他(主な意見)

予算や実際にかかった税金を公開する。
まず、外国人が日本の文化、習慣を理解すべき。
様々な国の人や文化、習慣の違いについて日本人が学ぶの？郷に入っては郷に従え。
外国人が日本の文化や習慣を学びそれに合わせるべきでは？それができない外国人の住民には厳しく指導してほしい。

Q23 栃木市が多文化共生を推進するうえで、特に重要なことはどのようなことだと思いますか。

国や市でしっかりした枠組を作ること。
日本のルールを教えること。
地域住民の理解。
受入元の意識改革。
栃木市が多文化共生を進めるためには、地域住民で意識を高めることが必要であり、市民を対象とする取組、行政が行う支援、教育機会の拡大を通じて、市民と外国人住民が共に暮らしやすい社会を目指すことが重要であるとする。
多文化共生を日本人にしっかりと理解してもらえるように最善を尽くす。
外国人が日本の文化・習慣をきちんと理解できるように取り組み、トラブルが起きないようにする。
ゴミの出し方等の栃木市の暮らし方を外国から来た人に教える。マナーの悪さは知らないからだと思う。それは受け入れた企業とそれを許した市の管轄で行うべきです。そこが原因でぎくしゃくしていたら、市民も寄り添う気になりにくいと思います。
外人だからではなく、住民としてゴミの出し方などの基本的なルールをしっかり理解して守ってほしい。
どこの国の方か分からないことが多々あります。狭い道で道を譲っても何も無かったように通り過ぎて行く時は、あれっ、と思います。
マナーを守り税金を納める善良な外国人を守るために、不法外国人やマナーを無視する外国人には厳しく対処してほしい。
日本人ファーストではなく、同じ人間として公平公正に接していくべきだと思う。
挨拶から始まる積極的な交流姿勢。
日本人、日本の文化を大事にする。

「栃木市多文化共生推進プラン」策定に向けたアンケート調査 結果（日本人住民）

栃木市には栃木市のルールがあることを教える。「郷に入っては郷に従え」ということを教える。まずはルールを知ることから大事だと考える。
自国の文化、習慣を第一とし、外国の文化、習慣を優先し過ぎないこと。例:ハラル給食、土葬など。
外国人が暮らしやすい街づくりをすることで、日本人住民の満足度が下がることだけは絶対にないように我々の意見を尊重してほしい。
言葉や処遇を人種に関わらずサポートする。図本の文化やルールも理解してもらう。
外国人より日本に住む日本人が優遇されること。
私はコミュニケーションができることが最も重要と思います。私の経験では、話せなくても、必要な単語と身振り手振りである程度コミュニケーションが取れました。会話できるようにするより、必要な単語を厳選することが大事だと思います。
外国人の方が、日本のルールを守り生活できる社会。また、ルールを勉強できる機会を作る。
決められたルールを守ること。
外国人住民に対して、笑顔であいさつすることや最低限のマナーを教えてあげる。それによりコミュニケーションを取りやすく、外国人住民が頼りやすい環境に、そして日本人住民も助けてあげやすいような人間関係をお互いに構築する意識を持つこと。
外国人は不要。外国人がいない、日本人のための栃木市を目指すべき。
栃木は東京などと違ってその地に根付いた人がとても多いので、そこに入り込んでくる外国人も、入られる地域住民も不安が強いと思う。その不安を取り除くまでいかずとも、軽減することが重要だと思う。
治安維持。
子供の世界共通言語である英語教育と多文化の学びの強化。
交通ルールやマナーなどを守ってほしい。自転車や歩行者のマナーが大変悪く車を運転中もヒヤッとする時もあります。日本で住むうえでマナーやルール等を教育してほしいです。
差別をすることなく、犯罪を犯した場合、法の基で処罰する。
日本人を含めた身分証明の明確化、犯罪に対するリスク回避。
地元の人たちとの交流だと思います。 ゴミ出し・夜のカラオケ・人が集まった際の騒ぎ過ぎなどで困っているが、交流があれば少しだけ静かにしてなど言いやすいし、外国人たちに難しいゴミ出しルールを教えてゴミ問題を解決できると思います。
基本的に外国人は日本の文化を認めないので各地でトラブルが発生している。外国人の居住を認めるということは、税金で老後も面倒をみるということ。群馬県大泉町のように日系の少数文化とは共生は可能と思うが、多文化共生はEUの実績をみても明らかに不可能。
外国人の方が、日本の生活習慣に合わせた生活が送れるような取組を着実に進めていただきたい。急激な人数の増加は望んでいません。介護、医療以外でそこまで人数が必要な職場であれば、それは省力化の課題と考えます。
市だけの問題では何も解決しない、県また国の方針から栃木市が何ができるかを考えたい。この2～3年栃木駅近くに外国人ショップが増えた。外国人の溜まり場になって日本人は入っていない。多文化共生に程遠い現状。
外国人は日本の宗教や文化、生活習慣やルール等に合わせてもらうようにしてほしい。また、行政や公立の学校等が多文化共生に配慮し過ぎて財源や労力を注ぎ、長年暮らしてきた住民が不利益にならないようにしてほしい。
お互いの文化や価値観、習慣を尊重する姿勢。
日本語を話せるようにする。
栃木市民とのコミュニティ。
外国人労働者に対する共生は必要ない。自国の金が他国に流れ出るだけ。 外国人への生活保護も必要ない。税金の無駄。外国人を増やすことは治安の悪化を招くだけ。
相互理解を深めるための交流ができる場所を提供すること。
日本人が安心して暮らしやすい街を維持してほしい。
日本人住民の習慣やルールを外国人住民にも理解して受け入れてもらうこと。
犯罪歴の有無、不法入国、本国での犯罪は徹底して送還し、また納税の義務をしっかりと果たしているかそういったことができ、親日であれば共生ができる。
日本人住民と外国人住民が参加しやすい物事を増やす。
外国人が困ったときに気軽に相談できる場所が沢山あること。
日本の文化を理解した上で日常の行動をしていただきたいです。
ことさら多文化共生社会を目指す必要はなく、一般的に生活しやすい環境を整えることができれば良いのでは。
イベントを通じて市民と外国人の文化交流。また様々なコミュニティに参加できる環境整備。自治会の加入促進。外国人の地域会議委員などの思い切った登用。または外国人の委員会などを設置して栃木市との窓口として活用。
国籍 人種 宗教にとらわれない平等な対応。☑

「栃木市多文化共生推進プラン」策定に向けたアンケート調査 結果（日本人住民）

まずは、市民に周知が行き渡ること。
川口市や蕨市等のように外国人問題が深刻な問題になっている自治体もあり、多文化共生は望ましくない。どうしても多文化共生を進めるのであれば治安の悪化を引き起こさないように取り組んでほしい。
外国人観光客ならいいと思いますが、居住は反対します。住むなら日本の文化を学んでから来日してほしいです。
日本人・外国人のお互いを受け入れられるような補助的な施策を行うこと。
税金を使って共生を推進させる目的を明確にして県民の同意を得てほしい。市民へのメリットが伝わらない。
外国語ごみの出し方の印刷、ネットでしか見れない。
外国人の方に最低限のルールを守ってもらう。
親睦が図れる場所づくり。各国の祭り(文化)等と日本文化を取り混ぜ、新しいイベントを企画し市民・外国人が楽しめる場所づくり等は如何でしょうか？メジャーになれば観光資源になるかも？(東京でやる水祭りのイメージで、栃木市色があるもの)。
外国人住民が働ける場所の提供や空き家を利用した格安賃貸物件の確保をすることにより、住みやすい街作りにつなげることができる。
全く情報が入ってこないで、関係者じゃない人も目に触れるようにSNS等で発信する。
多文化共生の前に治安維持が優先事項だと思っています。車のマナーや犯罪等がある中で共生と言われてもあまり積極的にはなれません。
ゴミの捨て方やポイ捨てしない街づくりキレイな街づくり。
例えばゴミ捨てなど地域のルールを守らない外国人がいると思います。日本人はそういう人がいるとこれだから外国人は嫌だという偏見がさらに強まってしまいます。まずはルールをしっかりと確認する機会を設けて教え合い、異なる文化を互いに認め合うことが大切だと思います。またそれが外国の方と関わる良い機会になると考えます。
個人的な付き合いのある人もいますが、店舗前などに知らない外国の人たちが複数集まっているのに会おうとふと不安を感じるのも正直な気持ちです。どんな人が知らないということが一番大きい理由かなと思います。不安感をなくすことができれば、もっといいなと思います。
仕事以外で外国人と会話したことがあるのは全て英語が通じそうな欧米系の旅行者のみ。日本で学ぶことの意義は否定しないが日本に継続して居住することは自国の発展にはならない。かと言って過剰な外国人規制は国同士の取り引きに影響するためそれとも良くない。外国人の移住は双方に特にメリットは無いと考える。そこは外国人に理解してもらいたい。
日本のルールを守れない外国人はいらない。日本のルールを守れない外国人は即、国に帰れ。
コンパクトシティの推進を進め、必要最小限な商工業の立地を形成することによる外国人就業者の減少を目指す。
市民への広報、外国人への日本文化理解の浸透。
お互いが思いやる気持ちを持つ、理解しようとする気持ちコミュニケーションの場を作る。
外国人向けの住宅や外国人が集まりやすいコミュニティを作っていく。栃木市にはカトリックの教会もあるので、活用すると良いと思う。
多文化共生の必要性を理解させること。経済格差、世代間、民族等による分断の解消に努めること。差別意識の解消に努めること。
仕事で外国籍の方と接する機会がありますが、何かわからないことがあった時に相談する相手や場所がわからないという声が聞かれます。移住されてきた段階で、気軽に相談できる窓口が増えたり、同じ言語の方同士で助け合えるコミュニティが増えるといいなと思います。
地域住民は外国人に対して悪いイメージを持っている方が多い印象があるのでそれを払拭させるために市だけでなく、自治会レベルで交流する機会を設ける
外国人が増えているのは実感していますが、保育の仕事以外で関わることがないので、身近な自治会で交流会のようなものがあれば、手伝いたいと思います。
お互いにコミュニケーションを取り、助け合えるようにすること。
海外から来られてる外国人労働者の労働環境や雇用について不当な扱いを受けていないかしっかり把握するべきだと思います。栃木市に限ったことではなく、全国的に見て海外から来た技能実習生がひどい環境や充分な給料をもらえないまま働かされてる現状を鑑みて改善していく必要があると思います。
外国人との交流の場を増やすべきだと感じる。普段の生活の中で外国人を見かけることは増えたが、外国語を話す様子を見て少し恐怖を感じたり、ルールやマナーを守らないという偏見があると思う。そういったことを少しずつ減らすためにも、外国人との交流を通して地域とのつながりを作っていくべきではないかと考える。
外国人に係る犯罪抑止。
外国人の子供たちが疎外感を感じないためにも大人たちの理解や交流は必要かと思いますが、まずは安心して付き合える人柄を保証してくれるような仲介機関があれば垣根は下がると思います。
住民の理解。
日本人住民と外国人住民が無理なく関わることができ、互いを知る機会を今よりも増やす。